

# APCO KARMA SP

人気のLTF/DHV1クラスモデル「カーマ」に、  
ニューモデル「カーマスポーツ」が登場した。  
オールラウンドグライダーとして  
さらに魅力的になったスペックに注目だ。

フリーフライトもモーターもおまかせ！  
扱いやすさが進化した  
インターミディエイト・グライダー





世界遺産のマサダ上空を飛ぶ、カーマスポーツとスラスト。



新色のオレンジを用いたデザイン。

## より扱いやすく —カーマからの変化—

カーマスポーツはEN-Bを取得したインターミディエイトクラスのグライダーだ。全ての場面で扱いやすく、リラックスしてフライトを楽しめることを目標として開発された。基本的な翼形は現行モデルのカーマと共通とし、性能とハンドリング特性の向上を図ったものだ。

主な変更点として、リーディングエッジ廻りのデザインと、キャンピー素材を最新のものに変更したことが挙げられる。またリブ・パネル形状の微調整とライン長の調整も行われている。

カーマスポーツはパラモーターとのマッチングも良い。従来型のカーマもパラモーター用として評価が高かったが、カーマスポーツとなって、さらに扱いやすくなった。

パラモーターフライトへのテストは、実に多くの時間を掛けて行われた。カーマスポーツのパラモーターバージョンは、単にフリーフライト用グライダー

にトリムライザーを付けただけではない。フリーフライトにも、モーターフライトにもベストの状態に対応する、真のオールラウンドグライダーと言えるだろう。

## 画期的なマイラー廃止と 素材変更で軽量化を実現

従来のアプロコ製品とは異なる最も大きな特徴は、リーディングエッジを補強するマイラークロスを廃止したことだ。

リーディングエッジを整形するためにマイラークロスをリブの最前部に取り付けるという手法は、ほとんど全てのメーカーが採用している。しかしマイラークロスは重く、またその素材によっては耐久性が足りないため、収納時にマイラー部分を強く折らないように要求するメーカーもあった。

アプロコ社はこの問題に対して、画期的な回答を出した。マイラー補強を廃止し、代わりにプラスチックバテンによりリーディングエッジを整形したのだ。バテンはマイラークロスよりも軽く、またより広い範囲を整形すること

ができるため、軽量化と性能向上を両立することができた。

収納時の取扱いに特別な配慮は要らない。バテンは耐久性に富んでいるので、折れたり曲がり癖が付く心配はほとんどない。アプロコ社は2002年発売のケアラ以来、このプラスチックバテンを使い続けているが、折れてしまったという報告は今まで受けていない。また万一曲がり癖が付いたとしても簡単に交換できる。

キャンピー素材も更新された。最新のGELVENOR社製ナイロンクロスは、パラグライダー用途として従来製品と同等の耐久性を持ちながら軽量化を図ったものだ。もちろんPU/シリコンダブルコーティングは踏襲されていて、3年間/250時間のエア漏れに対するメーカー保証も付いている。

これら素材およびデザインによる軽量化で、Sサイズの重量5.4kgを達成している。従来のカーマSサイズの重量は6kgであった(6kgでも、それは一般的な重量であり、特に重いというわけではない)。5.4kgという軽量の機体を、エア漏れ保証の付いたシリコンコーティングクロスを用いて達成したのは画期的なことと言える。

## 取り回し・ ハンドリング

立ち上げの特性は大幅に向上した。これは主に軽量化が貢献していると思っ。無風時でも軽いアクションで空気をはらみ、スムーズに立ち上がる。立ち上がりが速いわ

けではなく、何事もなかったかのように頭上で安定してくれる。立ち上がり軽く素直なことは、平地から離陸するモーターフライトにおいても大きなメリットになる。弱風・無風時のテイクオフに苦勞することもなくなるだろう。

フライトにおけるハンドリングについては、ブレイクコードの引き代と旋回のフィーリングに若干の変更が見られる。ブレイクコードの引き代自体は55cm以上あり、従来のカーマと変わらないが、通常のフライトに多用する、引き始めからストロークの半ばあたりにおける反応が良くなった。このあたりの味付けが「スポーツ」と名付けられた所だろうか。インターミディエイトクラスのグライダーではあるが、ベテランパイロットが乗ってもけつして退

慮である。

## カラーデザイン

従来にはなかったグリーンやオレンジの生地が加わり、より豊富なカラーバリエーションが可能になった。

カーマは基本的に2色の組み合わせであったが、カーマスポーツは上面に3色が使われており、「派手」とも言える。色づかいについては好みに分かれるところだろうけれども、スポーツであるからには目立つことも必要ではないだろうか。

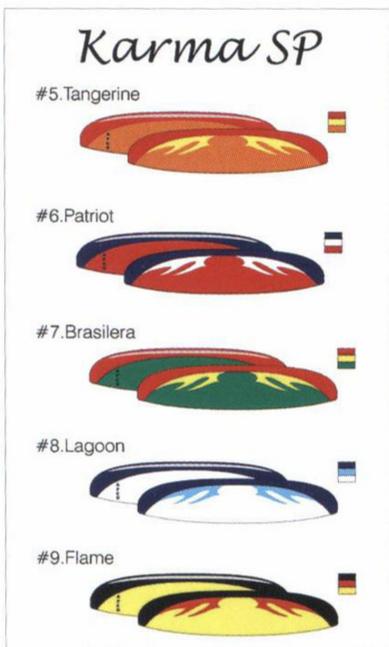
なお、新たに加わったカーマスポーツと共に、カーマも平行して販売される。従来型のカーマはLTF/DHV1を取得したグライダーであり、この特性を求めるユーザーもあるだろうとの配慮である。

## KARMA SPORTS

サイズ	S	M
セル数	39	41
翼面積(投影) m <sup>2</sup>	23.65	25.5
翼面積(実測) m <sup>2</sup>	26.5	28.5
スパン(投影) m	9.15	9.85
スパン(実測) m	11.40	12.10
アスペクト比(投影)	3.5	3.8
アスペクト比(実測)	4.9	5.1
機体重量 kg	5.4	5.7
飛行重量 kg	60-90	80-110
ルートコード m		2.84
ティップコード m		0.48
Bライン長 m	7.7	8.2
ライン全長 m	412	448
安全規格(EN)	B	
価格	¥352,000	¥358,000

※XS、Lサイズあり。XSサイズ ¥347,000、Lサイズ ¥363,000  
 ※パラモーターライザーオプション ¥7,000  
 ※カーマスポーツ用パラモーターライザー(交換部品) ¥24,000

製造元: APCO Aviation / イスラエル  
 輸入・販売元: (株)ラ・ムエッティ  
 〒277-0812 千葉県柏市花野井799  
 [TEL] 04-7107-1701 [FAX] 04-7107-1702  
 [URL] <http://www.sky-sports.net/>  
 ※メール連絡はホームページのフォームをご利用下さい。



カーマスポーツは、より豊富なカラーバリエーションで展開される。